令和6年度

下関市工業用水道事業会計決算書

目 次

令和 6 年度 下関市工業用水道事業決算報告書	•••••	1
(1) 収益的収入及び支出		1
(2) 資本的収入及び支出		3
令和6年度 下関市工業用水道事業損益計算書		5
令和6年度 下関市工業用水道事業剰余金計算書		6
令和6年度 下関市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)		6
令和6年度 下関市工業用水道事業貸借対照表		7
重要な会計方針等に係る事項に関する注記		9
令和6年度 下関市工業用水道事業報告書		10
1 概況		10
(1) 総括事項		10
(2) 経営指標に関する事項		11
(3) 議会議決事項		12
(4) 職員に関する事項		12
(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項		12
2 工事		13
(1) 建設改良工事の概況		13
3 業務		13
(1) 業務量		13
(2) 事業収入に関する事項		13
(3) 事業費に関する事項		14
4 会計		14
(1) 重要契約の要旨	•••••	14
(2) 企業債の概況		14
(3) その他会計経理に関する重要事項	•••••	14
5 その他		14
(1) 不課税収入の使途について		14
附属書類		15
令和6年度 下関市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書		15
収益費用明細書		16
固定資産明細書		19
企業債明細書		21

(1) 収益的収入及び支出

収 入

		予	算
区分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規 定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 工業用水道事業収益	315, 491, 000		
第1項 営業収益	301, 679, 000		
第2項 営業外収益	13, 802, 000		
第3項 特別利益	10,000		

支 出

			予		算	
区分	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第1款 工業用水道事業費用	283, 724, 000					283, 724, 000
第1項 営業費用	278, 686, 000			△3, 014, 100		275, 671, 900
第2項 営業外費用	26, 000			3, 014, 100		3, 040, 100
第3項 特別損失	12, 000					12,000
第4項 予備費	5, 000, 000					5, 000, 000

工業用水道事業決算報告書

額			
合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	円
315, 491, 000	311, 064, 087	$\triangle 4, 426, 913$	
301, 679, 000	301, 686, 770	7, 770	(うち仮受消費税及び地方消費税 27,425,370)
13, 802, 000	9, 368, 714	△4, 433, 286	
			664, 443)
10, 000	8, 603	△1, 397	

額 地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	合 計	決算額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不用額	備考
円	円 283, 724, 000	円 276, 381, 132	円	円 7, 342, 868	円
	275, 671, 900	273, 335, 788		2, 336, 112	(うち仮払消費税及び地方消費税 20,271,055)
	3, 040, 100	3, 040, 100		0	
	12, 000	,		6, 756	
	5, 000, 000	0		5, 000, 000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

			予		算
区 分	当初予算額	補正予算額	小	<u> 구</u>	地方公営企業法第26条の規定によ る繰越額に係る財源充当額
	円	円		円	円
第1款 資本的収入	146, 200, 000		1	46, 200, 000	
第1項 企業債	146, 200, 000		1	46, 200, 000	

支 出

				予	算	算 算	
区 分	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継 続 費 逓次繰越額	
	円	円	円	円	円	円	
第1款 資本的支出	177, 888, 000			177, 888, 000			
第1項 建設改良費	177, 888, 000			177, 888, 000			

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 19,075,658円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,778,453円

額				
継続費逓次繰越 額に係る財源充 当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	円	円
	146, 200, 000	42, 100, 000	\triangle 104, 100, 000	
	146, 200, 000	42, 100, 000	△104, 100, 000	

額			翌年度繰越額							
合	計	決 算	額	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継 続 費 逓次繰越額	合	丰	不 用	額	備考
	円		円	円	円		円		円	F.
177,	888, 000	61, 17	75, 658	107, 327, 300		107	, 327, 300	9, 385	5, 042	
177,	888, 000	61, 17	75, 658	107, 327, 300		107	, 327, 300	9, 385	5, 042	(うち仮払消費税及び地方消費税 4,778,453)

[、]過年度分損益勘定留保資金 6,352,788円及び当年度分損益勘定留保資金 7,944,417円で補てんした。

令和6年度 下関市工業用水道事業損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

		円	円	円
1 営業収益				
(1) 給 水 収	益	274, 253, 700		
(2) 受 託 給 水 工 事 収	益	7,700	274, 261, 400	
2 営業費用				
(1) 原 水	費	198, 896, 416		
(2) 配 水	費	15, 741, 643		
(3) 総 係	費	13, 245, 756		
(4) 減 価 償 却	費	24, 389, 139		
(5) 資 産 減 耗	費	791, 779	253, 064, 733	
営業利益				21, 196, 667
3 営業外収益				
(1) 受取利息及び配当	金	70, 000		
(2) 長期前受金戻	入	1, 984, 621		
(3) 雑 収	益	6, 649, 855	8, 704, 476	8, 704, 476
経常利益				29, 901, 143
4 特 別 利 益				
(1) 過 年 度 損 益 修 正	益	8,603	8,603	
5 特 別 損 失				
(1) 過 年 度 損 益 修 正	損	5, 244	5, 244	3, 359
当年度純利益				29, 904, 502
前年度繰越利益剰余金			_	117, 179, 867
当年度未処分利益剰余金			=	147, 084, 369

令和6年度 下関市工業用水道事業剰余金計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

					剰	全 金			
		資本金	資本剰	制余金		資本合計			
			その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益積立金	建設改良 積立金	未処分 利益剰余金	利益剰余金 合計	
		円	円	円	円	円	円	円	円
前	f年度末残高	458, 076, 294	7, 796, 000	7, 796, 000	13, 920, 000	71, 801, 842	134, 248, 817	219, 970, 659	685, 842, 953
前	ī年度処分額					17, 068, 950	△17, 068, 950		
	議会の議決による処分額					17, 068, 950	△17, 068, 950		
	建設改良積立金の積立て					17, 068, 950	△17, 068, 950		
	資本金へ組入れ								
							(繰越利益剰余金)		
処	4分後残高	458, 076, 294	7, 796, 000	7, 796, 000	13, 920, 000	88, 870, 792	117, 179, 867	219, 970, 659	685, 842, 953
当	年度変動額						29, 904, 502	29, 904, 502	29, 904, 502
	当年度純利益						29, 904, 502	29, 904, 502	29, 904, 502
当	年度末残高	458, 076, 294	7, 796, 000	7, 796, 000	13, 920, 000	88, 870, 792	(当年度未処分 利益剰余金) 147,084,369	249, 875, 161	715, 747, 455

令和6年度 下関市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

	資 本 金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	円 458, 076, 294	円 7, 796, 000	円 147, 084, 369
議会の議決による処分額			$\triangle 29,904,502$
建設改良積立金の積立て			$\triangle 29,904,502$
処分後残高	458, 076, 294	7, 796, 000	(繰越利益剰余金) 117, 179, 867

令和6年度 下関市工業用水道事業貸借対照表 (令和7年3月31日)

資	産	\mathcal{O}	部
Д	7		

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		2, 692, 017		
口構築物	854, 347, 352			
減価償却累計額	$\triangle 483, 874, 870$	370, 472, 482		
ハ 機 械 及 び 装 置	249, 578, 024			
減価償却累計額	$\triangle 203, 030, 295$	46, 547, 729		
ニ 車 両 運 搬 具	805, 330			
減価償却累計額	$\triangle 765,064$	40, 266		
ホ 工具・器具及び備品	385, 600			
減価償却累計額	$\triangle 166, 365$	219, 235		
へ 建 設 仮 勘 定		100, 326, 714		
有形固定資産合計			520, 298, 443	
(2) 投資その他の資産				
イその他投資		8, 440		
投資その他の資産合計			8, 440	
固定資産合計		•		520, 306, 883
2 流動資産				
(1) 現 金 及 び 預 金			289, 837, 333	
(2) 未 収 金			27, 751, 244	
(3) 前 払 金			42, 289, 000	
流動資産合計		•		359, 877, 577
資 産 合 計				880, 184, 460
	負 債	の部		
3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に		42, 100, 000		
充てるための企業債				
企 業 債 合 計			42, 100, 000	
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金		28, 769, 620		
引 当 金 合 計			28, 769, 620	
固定負債合計		•	_	70, 869, 620

4 流 動 負 債	
(1) 未 払 金	63, 774, 287
(2) 預 り 金	125, 600
(3) 引 当 金	
イ 賞 与 引 当 金	2, 885, 538
引 当 金 合 計	2, 885, 538
流動負債合計	66, 785, 425
5 繰 延 収 益	
長 期 前 受 金	58, 729, 799
長期前受金収益化累計額	△31, 947, 839
繰 延 収 益 合 計	26, 781, 960
負 債 合 計	164, 437, 005
- VI	資本の部
6 資 本 金	458, 076, 294
7 剰 余 金	
(1) 資本剰余金	
イ その他資本剰余金	7, 796, 000
資本剰余金合計	7, 796, 000
(2) 利 益 剰 余 金	
イ 利 益 積 立 金	13, 920, 000
口 建設改良積立金	88, 870, 792
ハ 当年度未処分利益剰余金	147, 084, 369
利 益 剰 余 金 合 計	249, 875, 161
剰 余 金 合 計	257, 671, 161
資 本 合 計	715, 747, 455
負債資本合計	880, 184, 460

○引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

令和6年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金2,308,053円を取り崩した。

(2) 賞与引当金

令和6年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金2,783,491円を取り崩した。

重要な会計方針等に係る事項に関する注記

I 重要な会計方針

- 1 固定資産の減価償却の方法
- (1) 有形固定資產

・減価償却の方法 定額法による。

・耐用年数 地方公営企業法施行規則別表第二号による。

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・耐用年数 地方公営企業法施行規則別表第三号による。

- 2 引当金の計上方法
- (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、「企業会計及び官庁会計に在籍した職員に係る 退職手当の負担に関する要綱」に基づき、当年度末における退職手当の要支給額に相当 する金額のうち、一般会計等が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、決算報告書については税込方式、財務諸表については税抜方式によっている。

Ⅱ セグメント情報

工業用水道事業では、事業全体を1つのセグメントとして区分しているため、記載を省略している。

令和6年度 下関市工業用水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

工業用水道事業は地域産業に不可欠なインフラの役割を担っており、「産業の血液」としての工業用水をユーザー企業に安定的に供給していくことが使命であります。

本市工業用水道事業では、事故や災害に強い安定性のある施設を維持していくため、工業用水道施設の耐震化などを行っております。

ア 給水状況

令和6年度の給水社数は8社、1日当たりの契約水量は林兼産業㈱3,700㎡、下関三井化学㈱5,310㎡、キャボットジャパン㈱1,200㎡、彦島製錬㈱4,500㎡、下関市環境部1,000㎡、下関バイオマスエナジー(同)5,100㎡、オルネクスジャパン㈱500㎡、㈱シマノ1,500㎡となり、契約水量の合計は22,810㎡です。

イ 建設改良工事

(ア) 配水施設工事

本事業は、工業用水道150mm計量器取替業務を施行し、事業費 4,609,000円を執行しました。

(4) 耐震化工事

本事業は、東大和町~彦島迫町工業用水道配水管耐震化工事実施設計業務委託、細江町二丁目500mm工業用水道配水管耐震化工事(第1工区)を施行し、事業費56,566,658円を執行しました。

ウ 財政状況

令和6年度の事業成績は、事業収入 282,974,479円、事業費 253,069,977円で、29,904,502円の純利益となりました。

また、資本的収支については、収入 42,100,000円、支出 61,175,658円で、19,075,658円の不足額が生じましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,778,453円、過年度分損益勘定留保資金 6,352,788円及び当年度分損益勘定留保資金 7,944,417円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

ア 経常収支比率

経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比 5.43ポイント増の 111.82%となり、 健全経営の水準とされる 100%を上回っています。

イ 料金回収率

料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 5.43ポイント増の 109.23%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる 100%を上回っています。

ウ 有形固定資産減価償却率

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比 1.91ポイント増の 62.24%となり、償却対象資産の老朽化が進んでいます。

工 管路経年化率

法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、前年度より増減なしの 76.91%となっており、施設の多くが法定耐用年数を超過している状況です。

才 管路更新率

当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度より増減なしの 0.00%となりました。令和6年度は、管路の更新工事を1件発注しましたが、地中の支 障物対応に不測の日数を要したことから、工期を延伸したため、令和6年度中にしゅん エしなかったことによるものです。

カ 経営指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収支比率	89.63%	110. 58%	103. 72%	106. 39%	111.82%
料金回収率	78. 03%	105. 36%	101. 29%	103.80%	109. 23%
有形固定資産減価償却率	59. 31%	61. 05%	58. 03%	60. 33%	62. 24%
管路経年化率	77. 66%	77. 66%	76. 91%	76. 91%	76. 91%
管路更新率	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.00%

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
135	令和5年度下関市工業用水道事業会計決算の認定について	R6. 8. 29	R6. 9. 24 (認定)
157	令和5年度下関市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分に ついて	R6. 8. 29	R6. 9. 24 (可決)
26	令和7年度下関市工業用水道事業会計予算	R7. 2. 7	R7. 2. 28 (可決)

(4) 職員に関する事項

区分	局長	理事· 技監	副局長	参事	課所長 (主幹含む)			主任主事	主任技師	主事	技師	合計	再任用	総合計
男					(1)		(1)		(1)		(1)	(4)		(4)
					0		l		1		1	3		3
女						(0)						(0)		(0)
						1						1		1
∌ 1.					(1)	(0)	(1)		(1)		(1)	(4)		(4)
計					0	1	1		1		1	4		4

^{※()} 内は前年度末職員数

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

給水料金に関する事項 令和元年10月1日 下関市工業用水道事業給水条例施行

(税込)

				(1000)
			第 1 種	第 2 種
基	本	料	36円30銭	基本使用水量1立方メートルにつき 35円31銭
特	定	料		特定使用水量1立方メートルにつき 35円31銭
超	過	料		超過使用水量1立方メートルにつき 35円31銭

※第1種及び第2種料金の適用については、別に管理者が定める。

2 工事

(1) 建設改良工事の概況(1件1,000万円以上、税込)

アー耐震化工事

/ 間及旧工手				
工 事 名	契約者	工 事 内 容	金 額	工期
			円	
細江町二丁目500mm工業用水道	㈱ジャパン特殊	DIP-NS500 97.6 m	124, 842, 300	R6. 10. 17
配水管耐震化工事(第1工区)		DIP-PN500 51.1 m		(R7. 9. 30)
【R7年度への繰越工事】				

工事内容欄中、DIPはダクタイル鋳鉄管

工期欄中、括弧書きは完成予定年月日

3 業務

(1) 業務量

事項	令和6年度	令和5年度	比 	較 比率
① 給 水 社 数	8社	8社	0 社	100.0%
① 給 水 社 数	0 仁	0 仁.	U 11L	100.076
②一日契約水量	22, 810 m³	22, 810 m³	$0\mathrm{m}^3$	100.0%
③ 配 水 量				
年間総配水量	7, 103, 268 m ³	6, 989, 737 m ³	113, 531 m³	101.6%
一日最大配水量	21, 556 m³	21, 828 m³	△272 m³	98.8%
一日最小配水量	$15, 261 \mathrm{m}^3$	14, 755 m³	506 m³	103.4%
一日平均配水量	19, 461 m³	19, 098 m³	363 m³	101.9%
④ 使 用 水 量				
年間総使用水量	7, 006, 836 m³	6, 895, 106 m ³	111, 730 m³	101.6%
使 用 率	98.6%	98.6%	0.0P	_

(2) 事業収入に関する事項

車	事 項		令和6年度		令和5年度		比較増△減
7	快		金額	比率	金額	比率	金額
			円	%	円	%	円
営業	収	益	274, 261, 400	96. 9	275, 303, 699	96. 9	$\triangle 1,042,299$
営業	外 収	益	8, 704, 476	3. 1	8, 715, 134	3. 1	△10, 658
特別	利	益	8, 603	0.0	7, 377	0.0	1, 226
合	計		282, 974, 479	100.0	284, 026, 210	100.0	$\triangle 1,051,731$

(3) 事業費に関する事項

	事項		令和6年度		令和5年度		比較増△減	
	尹	73		金額	比率	金額	比率	金額
				円	%	円	%	円
営	業	費	用	253, 064, 733	100.0	266, 931, 693	100.0	$\triangle 13,866,960$
営	業	外 費	用	0	0.0	18, 144	0.0	△18, 144
特	別	損	失	5, 244	0.0	7, 423	0.0	△2, 179
	合	計		253, 069, 977	100.0	266, 957, 260	100.0	△13, 887, 283

4 会計

(1) 重要契約の要旨 該当事項なし。

(2) 企業債の概況

企業債

前年度末残高 0円

本年度借入高 42,100,000円

本年度償還高 0円

本年度末残高 42,100,000円

(3) その他会計経理に関する重要事項 該当事項なし。

5 その他

(1) 不課税収入の使途について

ア収益的収入

(ア) その他雑収益 5,190円については、委託料(10%課税仕入)に全額(特定収入)を充当した。

附属書類

令和6年度 下関市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

		(単位 円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	29, 904, 502
	減価償却費	24, 389, 139
	固定資産除却費	791, 779
	賞与引当金の増減額(△は減少)	△702, 462
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	△483, 876
	長期前受金戻入額	\triangle 1, 984, 621
	受取利息	△70 , 000
	未収金の増減額 (△は増加)	$\triangle 1,347,976$
	未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 6,478,021$
	預り金の増減額 (△は減少)	20, 050
	小計	44, 038, 514
	利息の受取額	70, 000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	44, 108, 514
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△71, 264, 010
	投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 71, 264, 010$
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	42, 100, 000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	42, 100, 000
	資金増加額(又は減少額)	14, 944, 504
	資金期首残高	274, 892, 829
	資金期末残高	289, 837, 333

収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道事業収益				日 282, 974, 479	
	営業収益	給 水 収 益		274, 261, 400 274, 253, 700	
			 水 道 料 金	274, 253, 700	
		受託給水工事収益		7, 700	
	営業外収益		手 数 料	7, 700 8, 704, 476	
		受取利息及び配当金		70, 000	
			預 金 利 息		
		長期前受金戻入	長期前受金戻入	1, 984, 621 1, 984, 621	
		雑 収 益		6, 649, 855	
	44 DJ 4J 44		その他雑収益		
	特別利益	過年度損益修正益		8, 603 8, 603	
			過年度損益修正益	8, 603	

款	項		B				節			金	額	備	考
工業用水道										253,	円 069, 977		
事業費用	営業費用									253,	064, 733		
		原	水	費						198,	896, 416		
					受		水		費	198,	896, 416		
		配	水	費						15,	741, 643	予算額	
					給				料	7,	205, 400		213,504円
					手				当	3,	271, 790		322,000円
					賞 <u>-</u>	争引	当 金	繰力	(額	1,	319, 674		319,674円
					法	定	福	利	費	2,	037, 488		349,000円
					備	消		品	費		131, 680		
					通	信	運	搬	費	1,	318, 223		
					委		託		料		313, 800		
					賃		借		料		27, 100		
					動		力		費		65, 288		
					材		料		費		43, 500		
					研		修		費		7, 700		
		総	係	費						13,	245, 756	予算額	
					給				料	4,	590,000	4, 5	590,000円
					手				当	2,	214, 347	2, 6 "	678, 757円
						争引					761, 355	"	761, 355円
					法	定	福	利	費	1,	503, 954	1, 5	547,888円
					旅				費		153, 547	予算額	
					退	職	給	付	費	2,	017, 822	実支出額)17,822円 質 193,645円

款	項	目	節	金額	備考
			被服費	円 35, 140	
			備消品費	186, 031	
			燃料費	54, 340	
			通信運搬費	9, 128	
			委 託 料	34, 495	
			手 数 料	28, 924	
			賃 借 料	99, 241	実支出額
			修繕費	42,000	
			負 担 金	1, 478, 190	
			保険料	37, 242	
		減 価 償 却 費		24, 389, 139	
			有形固定資産減価償却費	24, 389, 139	定額法による間 接償却
		資 産 減 耗 費		791, 779	うち撤去工事費
			固定資産除却費	791, 779	りの銀云工事質 0円
	特別損失			5, 244	
		過年度損益修正損		5, 244	
			過年度損益修正損	5, 244	

(1) 有形固定資產明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
土 地	2, 692, 017			2, 692, 017
構築物	854, 347, 352			854, 347, 352
機械及び装置	249, 063, 024	4, 190, 000	3, 675, 000	249, 578, 024
車 両 運 搬 具	805, 330			805, 330
工具・器具及び備品	602, 500		216, 900	385, 600
小 計	1, 107, 510, 223	4, 190, 000	3, 891, 900	1, 107, 808, 323
建設仮勘定	47, 315, 000	53, 011, 714		100, 326, 714
合 計	1, 154, 825, 223	57, 201, 714	3, 891, 900	1, 208, 135, 037

(2) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
その他投資	8, 440			8, 440
合 計	8, 440			8, 440

産 明 細 書

	減価償却累計額		年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	累計	中及不順却不併同
円	田	円	円
			2, 692, 017
17, 541, 953		483, 874, 870	370, 472, 482
6, 785, 131	2, 894, 066	203, 030, 295	46, 547, 729
		765, 064	40, 266
62, 055	206, 055	166, 365	219, 235
24, 389, 139	3, 100, 121	687, 836, 594	419, 971, 729
			100, 326, 714
24, 389, 139	3, 100, 121	687, 836, 594	520, 298, 443

企業債明細書

(1) 地方公共団体金融機構資金

種 類	発 行	発行総額	償 遺	最高	未償還残高	利 率	償 還
1生 炽	年月日	光刊松帜	当年度償還高	償還高累計	不良壓/X同		終期
		円	円	円	円	%	
耐震化事業	R7. 3. 24	42, 100, 000			42, 100, 000	1. 90	R32. 3. 20
小言	+	42, 100, 000			42, 100, 000		

合 計	42, 100, 000		42, 100, 000	